

新中学校・学校給食センターの計画について

平成27年2月から基本・実施設計に着手していた新中学校・学校給食センターの設計がまとまりました。設計は住民説明会、学校、PTA意見要望などにに基づき生徒たちにより良い学習環境が提供できるよう計画しました。

主な留意点

●新中学校

全体配置

- ①校舎、体育館などの建物は機能性を図るため西側の県道長江羽合線沿いに配置。
- ②校庭は東西辺より南北辺が長いいため東側に配置。陸上トラックは300mとしサッカー場は公式な大きさがとれるように配置しました。
- ③学校給食センターは県道から出入りしやすい位置としました。

教室棟

- ①シンプルな形状とし機能的な施設にしました。
- ②図書館は生徒が利用しやすいよう1階に配置しました。
- ③職員室は各教室からの動線を考え2階に配置しました。
- ④教室は学習環境を考慮し、なるべく広い教室にしました。
- ⑤1階の中庭は学習テラスとして利用できるよう計画しました。

体育館・武道場

- ①機能性を図るため体育館と武道場（柔道、剣道）を一体の施設にしました。
- ②武道場の2階はバドミントン、卓球ができるようにしました。
- ③部室は生徒が利用しやすいよう体育館内に設置。
- ④体育館アリーナは正式なバスケットコートが2面とれる広さにしました。
- ⑤体育館アリーナを観覧できるスペース（2階ギャラリー）を設置。

●学校給食センター

- ①国際的な衛生管理手法（HACCP）に基づいた衛生管理ができるようにし、また、ドライシステム化とし、食材動線を考慮し非汚染区域を明確に区分しました。
- ②アレルギー調理室を設置し食物アレルギーに配慮した安心な給食を提供します。
- ③児童生徒等が廊下から見学できるようにしました。
- ④オール電化システムとし、災害時の対応としてLPガス利用を計画します。

(施設概要)

全体敷地面積 約 44 千㎡

●新中学校

教室棟 鉄筋コンクリート造 3階建て 床面積 6,823 ㎡

体育館 (武道場、部室含む) 床面積 3,335 ㎡

体育館 鉄筋コンクリート一部 2階建

*内武道場 (柔道場、剣道場)、部室 を含む

プール 25m×8 コース

自転車置場 410 台

駐車場 148 台

●学校給食センター 鉄骨造 床面積 969 ㎡ 処理能力 1,700 食